

平成 20 年 6 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 11 月 15 日

上場会社名 株式会社フォトニクス 上場取引所 大阪証券取引所ヘラクレス
 コード番号 7708 URL <http://www.photonics-jp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柄澤 憲彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長 (氏名) 吉安 篤志 TEL (03) 3363 - 7708

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 6 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (% 表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 6 月期第 1 四半期	442 41.2	49 -	67 -	107 -
19 年 6 月期第 1 四半期	751 65.0	200 558.9	156 -	221 -
19 年 6 月期	3,048 -	195 -	36 -	188 -

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 6 月期第 1 四半期	2,031 68	- -
19 年 6 月期第 1 四半期	4,196 80	4,195 38
19 年 6 月期	3,573 06	- -

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 6 月期第 1 四半期	2,324	1,716	67.3	29,646 33
19 年 6 月期第 1 四半期	3,616	2,576	57.9	39,681 44
19 年 6 月期	2,362	1,817	70.8	31,685 89

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 6 月期第 1 四半期	121	41	56	605
19 年 6 月期第 1 四半期	-	-	-	-
19 年 6 月期	292	1,246	379	711

(注) 当社グループは、四半期連結キャッシュ・フローの状況の開示を当第 1 四半期より実施しているため、前年同四半期の連結キャッシュ・フローの状況については記載しておりません。

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 1 四半期末
	円 銭
19 年 6 月期第 1 四半期	- -
20 年 6 月期第 1 四半期	- -

3. 平成 20 年 6 月期の連結業績予想 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日)

(% 表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中 間 期	1,389 (0.7)	61 (37.8)	48 (-)	52 (-)	985 30
通 期	3,080 (1.0)	104 (46.7)	91 (152.8)	53 (-)	1,004 24

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (4) 会計監査人の関与 : 無

5. 個別業績の概要(平成19年7月1日 ~ 平成19年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年6月期第1四半期	31 89.2	90 -	79 -	92 -
19年6月期第1四半期	292 221.3	217 507.1	210 528.2	211 418.5
19年6月期	811 -	15 -	17 -	280 -

	1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭
20年6月期第1四半期	1,745 03
19年6月期第1四半期	4,003 27
19年6月期	5,316 14

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年6月期第1四半期	1,494	1,477	98.9	28,000 90
19年6月期第1四半期	2,101	2,062	98.1	39,083 00
19年6月期	1,588	1,570	98.9	29,756 95

6. 平成20年6月期の個別業績予想(平成19年7月1日 ~ 平成20年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	370 (8.5)	96 (33.4)	97 (54.6)	58 (-)	1,103 63
通期	512 (36.8)	93 (-)	95 (-)	56 (-)	1,069 43

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は業況の変化等の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は3ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油・材料価格の高騰や米国の個人向け住宅融資問題による金融市場の不安など懸念材料はあるものの、企業業績は好調に推移し、設備投資の拡大や雇用環境の改善など景気拡大は続いております。

このような状況の下、当企業グループは前期末に引き続き「再生と創造」をテーマに既存事業の再構築を中心に事業を推進しております。当第1四半期におきましては、電子材料その他事業について前期比33.9%増と半導体材料を中心に大幅に収益を拡大いたしました。しかしながら、全体としましては前期に保有する投資先有価証券を売却し、連結子会社から外れたため、これに該当する超精密計測センサ事業及び光計測装置事業の売上高及び利益が大幅に減少しております。また、高機能繊維事業は消臭素材に経営資源を集中させておりますが、サンプルや広告宣伝費等の影響により利益を圧迫しております。投資育成事業におきましては、先端材料に対する高付加価値加工技術に特化したベンチャー企業の株式を取得致しましたが、当第1四半期は投資先企業に対するコンサルティングフィー等の恒常的な収益にとどまっております。今後の取り組みといたしまして、当社グループ企業の開発・製造ノウハウを融合させ、他分野で応用可能な製品開発を目指し、早期の市場投入を図ってまいります。

この結果、売上高は442百万円(前年同期比309百万円減)、営業損失が49百万円(前年同期比250百万円減)、経常損失が67百万円(前年同期比223百万円減)、当期純損失が107百万円(前年同期比328百万円減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期において、総資産は2,324百万円であり前連結会計年度に比べ37百万円(1.6%減)減少いたしました。負債につきましては、短期借入金の増加により前連結会計年度に比べ63百万円(11.7%増)増加し、608百万円となりました。また、純資産においては、107百万円の当期純損失を計上したことが主な要因となり、前連結会計年度に比べ101百万円減少(5.6%減)いたしました。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物は、605百万円であり前連結会計年度に比べ105百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、121百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失を78百万円計上したことや法人税等の支払い20百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、41百万円となりました。これは主に投資育成有価証券の取得による20百万円及び貸付による支出22百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、56百万円となりました。これは主に短期借入金の純増による61百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当該四半期は本概況のとおりではあります。第2四半期の見込み案件を考慮し、現時点におきましては、平成19年8月29日に発表いたしました平成20年6月期の業績予想数値に変更はありません。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	前第1四半期	当第1四半期	増減		前連結会計年度
	連結会計期間末 (平成18年9月30日)	連結会計期間末 (平成19年9月30日)	金額(千円)	増減率 (%)	(平成19年6月30日)
金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	1,491,207	618,453	872,754		724,373
2 受取手形及び売掛金	694,756	496,855	197,901		380,629
3 有価証券	188,225		188,225		
4 たな卸資産	190,091	220,125	30,034		238,009
5 短期貸付金		159,375	159,375		155,604
6 未収入金	90,512	12,365	78,146		
7 繰延税金資産	11,679	2,613	9,065		2,613
8 その他	159,000	97,406	61,593		108,804
貸倒引当金	38,395	131,214	92,819		124,590
流動資産合計	2,787,077	1,475,980	1,311,096	47.0	1,485,444
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	230,666	173,004	57,662		174,225
(2) 機械装置及び運搬具	8,613	7,497	1,116		7,139
(3) 工具、器具及び備品	17,822	5,457	12,364		6,322
(4) 土地	153,721	63,444	90,276		63,444
(5) 建設仮勘定	5,950	2,629	3,320		2,600
有形固定資産合計	416,774	252,034	164,740	39.5	253,732
2 無形固定資産					
(1) のれん	165,350	50,027	115,323		55,337
(2) その他	1,428	2,118	690		2,161
無形固定資産合計	166,779	52,146	114,633	68.7	57,498
3 投資その他の資産					
(1) 投資育成関係会社有価証券		252,705	252,705		268,297
(2) 長期貸付金		164,633	164,633		149,010
(3) 繰延税金資産	5,630	2,219	3,411		2,219
(4) その他	253,660	139,357	114,303		160,089
貸倒引当金	13,133	14,839	1,706		14,238
投資その他の資産合計	246,157	544,075	297,918	121.0	565,378
固定資産合計	829,711	848,256	18,544	2.2	876,609
資産合計	3,616,789	2,324,237	1,292,551	35.7	2,362,053

区分	前第1四半期	当第1四半期	増減		前連結会計年度
	連結会計期間末 (平成18年9月30日)	連結会計期間末 (平成19年9月30日)	金額(千円)	増減率 (%)	(平成19年6月30日) 金額(千円)
(負債の部)					
流動負債					
1 買掛金	297,167	253,165	44,001		237,638
2 短期借入金	365,316	280,000	85,316		218,336
3 未払金	71,361	30,456	40,904		27,369
4 未払法人税等	14,175	20,038	5,863		23,455
5 その他	18,921	16,411	2,509		29,857
流動負債合計	766,940	600,072	166,868	21.8	536,657
固定負債					
1 長期借入金	257,856		257,856		
2 繰延税金負債	1,066	1,872	806		2,156
3 退職給付引当金	14,907	6,199	8,708		5,662
固定負債合計	273,829	8,071	265,758	97.1	7,819
負債合計	1,040,770	608,143	432,626	41.6	544,476
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	1,221,352	1,221,352			1,221,352
2 資本剰余金	1,310,852	1,310,852			1,310,852
3 利益剰余金	439,531	970,304	530,772		863,079
株主資本合計	2,092,673	1,561,900	530,772	25.4	1,669,125
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価 差額金	1,553	2,713	1,159		3,129
評価・換算差額等合計	1,553	2,713	1,159	74.6	3,129
新株予約権	16,588	2,536	14,052	84.7	2,536
少数株主持分	465,202	148,942	316,260	68.0	142,786
純資産合計	2,576,018	1,716,093	859,925	33.4	1,817,577
負債純資産合計	3,616,789	2,324,237	1,292,551	35.7	2,362,053

(2) 四半期連結損益計算書

区分	前第1四半期 連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成18年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	増減		前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
売上高	751,472	442,016	309,456	41.2	3,048,337
売上原価	280,786	308,122	27,336	9.7	1,672,691
売上総利益	470,686	133,894	336,792	71.6	1,375,645
販売費及び一般管理費	269,979	183,229	86,749	32.1	1,180,642
営業利益又は営業損失 ()	200,707	49,335	250,042		195,003
営業外収益	5,644	2,584	3,060	54.2	26,153
1 受取利息及び受取配当金	144	1,864	1,720		7,320
2 受取家賃	2,550		2,550		10,200
3 賃貸収入					3,750
4 その他	2,950	719	2,230		4,883
営業外費用	50,345	20,739	29,606	58.8	184,279
1 支払利息	5,128	1,480	3,647		19,773
2 新株発行費	455		455		
3 のれん償却額					15,342
4 持分法投資損失	39,445	19,037	20,408		131,456
5 その他	5,317	221	5,095		17,706
経常利益又は経常損失 ()	156,006	67,490	223,496		36,877
特別利益	96,897	650	96,246	99.3	134,579
1 貸倒引当金戻入益	911	567	343		4,665
2 持分変動利益	95,986		95,986		128,813
3 その他	0	83	83		1,100
特別損失	526	11,436	10,909		238,117
1 固定資産除却損					12,929
2 減損損失					92,714
3 持分変動損失		1,257	1,257		
4 貸倒引当金繰入額		6,861	6,861		122,470
5 原状回復費					5,800
6 前期損益修正損	526	3,317	2,790		4,201
税金等調整前第1四半期純利益又は(当期)純損失()	252,377	78,276	330,653		66,660
法人税、住民税及び事業税	10,713	17,450	6,737	62.9	79,865
法人税等調整額	756		756	100.0	932
少数株主利益	20,929	11,497	9,432	45.1	42,978
第1四半期純利益又は(当期)純損失()	221,490	107,224	328,714		188,571

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間(自平成19年7月1日至平成19年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年6月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	863,079	1,669,125
当四半期連結会計期間中の変動額				
四半期純損失			107,224	107,224
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額(純額)				
当四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)			107,224	107,224
平成19年9月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	970,304	1,561,900

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計			
平成19年6月30日残高(千円)	3,129	3,129	2,536	142,786	1,817,577
当四半期連結会計期間中の変動額					
四半期純損失					107,224
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額(純額)	415	415		6,156	5,740
当四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)	415	415		6,156	101,483
平成19年9月30日残高(千円)	2,713	2,713	2,536	148,942	1,716,093

前連結会計年度(自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年6月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	674,507	1,857,697
連結会計年度中の変動額				
当期純損失			188,571	188,571
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計 (千円)			188,571	188,571
平成19年6月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	863,079	1,669,125

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成18年6月30日残高(千円)	1,595	1,595	16,757	360,385	2,236,434
連結会計年度中の変動額					
当期純損失					188,571
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	1,534	1,534	14,221	217,598	230,285
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	1,534	1,534	14,221	217,598	418,857
平成19年6月30日残高(千円)	3,129	3,129	2,536	142,786	1,817,577

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前第1四半期(当期)純損失	78,276	66,660
2 減価償却費	3,463	36,935
3 のれん償却額	4,711	34,084
4 退職給付引当金の増加(減少)額	536	3,438
5 貸倒引当金の増加(減少)額	7,225	78,312
6 受取利息及び受取配当金	1,864	7,320
7 支払利息	1,480	19,773
8 持分法投資損失	19,037	131,456
9 持分変動利益		128,813
10 持分変動損失	1,257	
11 固定資産除売却損		12,929
12 減損損失		92,714
13 前期損益修正損	3,317	4,201
14 投資有価証券売却益		900
15 投資育成有価証券売却益	83	
16 受取家賃		10,200
17 為替差損益	372	15
18 株式交付費		1,449
19 原状回復費		5,800
20 売上債権の減少(増加)額	116,226	269,050
21 投資育成有価証券売上原価	30,000	289,431
22 たな卸資産の減少(増加)額	17,883	206,451
23 仕入債務の増加(減少)額	15,527	47,596
24 前渡金の(増加)減少額		55,759
25 消費税等の増加(減少)額	9,473	10,997
26 その他	4,469	20,094
小計	105,578	464,958
27 利息及び配当金の受取額	6,144	2,103
28 利息の支払額	1,443	19,446
29 法人税等の支払額	20,203	155,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,080	292,563

区分	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 定期預金の純減(純増)	75	390
2 新規子会社株式の取得による支出		20,250
3 連結範囲の変更を伴う子会社株式の 売却による減少		493,040
4 有形固定資産の取得による支出	1,871	308,484
5 無形固定資産の取得による支出		21,121
6 投資有価証券の取得による支出		104,018
7 投資有価証券の売却による収入		10,785
8 投資育成有価証券の取得による支出	20,000	
9 貸付による支出	22,000	293,541
10 その他	2,606	16,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	41,339	1,246,165
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の割賦支払による支出		377
2 短期借入金の純増(純減)	61,664	108,336
3 長期借入れによる収入		150,000
4 長期借入金の返済による支出		71,254
5 新株予約権の発行による収入		2,536
6 少数株主への株式発行による収入	16,000	248,550
7 投資育成有価証券株式の売却による 収入	1,134	
8 少数株主からの株式の取得による支 出	22,000	58,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,798	379,705
現金及び現金同等物に係る換算差額	372	15
現金及び現金同等物の増加(減少)額	105,995	573,880
現金及び現金同等物の期首残高	711,736	1,285,617
現金及び現金同等物の期末残高	605,741	711,736

(5) 注記事項

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
1 連結の範囲に関する事項	<p>(1)連結子会社の数 5社 連結子会社の名称 株式会社 オー・エヌ・シー 株式会社 PCI 株式会社 フォトリクス・エンジニアリング 株式会社 PCF 株式会社 フォトリクス・オプトメディカル 株式会社オー・エヌ・シーに対する議決権の所有割合は100分の50以下ではありますが、実質的に支配しているため子会社としております。 なお、連結の範囲には、投資育成関係会社である子会社を含んでおります。</p> <p>(2)非連結子会社 なし 前連結会計年度において非連結子会社でありました株式会社ナノテックインダストリーズは、株式を全て売却したことにより、非連結子会社から除外しております。</p>	<p>(1)連結子会社の数 5社 連結子会社の名称 株式会社 オー・エヌ・シー 株式会社 PCI 株式会社 フォトリクス・エンジニアリング 株式会社 PCF 株式会社 フォトリクス・オプトメディカル 株式会社オー・エヌ・シーに対する議決権の所有割合は100分の50以下ではありますが、実質的に支配しているため子会社としております。株式会社ナノテック及び株式会社インネクスト(旧社名(株)フォトリクスソリューション)は株式を一部売却したことにより、持分法適用関連会社へ変更しております。 なお、連結の範囲には、投資育成関係会社である子会社を含んでおります。</p> <p>(2)非連結子会社名 株式会社 ナノテックインダストリーズ 連結の範囲から除いた理由 株式会社ナノテックインダストリーズは、小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>
2 持分法の適用に関する事項	<p>(1)持分法適用関連会社の数 3社 持分法適用関連会社の名称 株式会社 ナノテック 株式会社 SPC 株式会社 インネクスト(旧社名(株)フォトリクスソリューション) なお、持分法を適用した関係会社には、投資育成関係会社である関連会社を含んでおります。</p> <p>(2)持分法を適用しない非連結子会社 なし 前連結会計年度において非連結子会社でありました株式会社ナノテックインダストリーズは、株式を全て売却したことにより、非連結子会社から除外しております。</p>	<p>(1)持分法適用関連会社の数 3社 持分法適用関連会社の名称 株式会社 ナノテック 株式会社 SPC 株式会社 インネクスト(旧社名(株)フォトリクスソリューション) なお、持分法を適用した関係会社には、投資育成関係会社である関連会社を含んでおります。 株式会社ナノテック及び株式会社インネクスト(旧社名(株)フォトリクスソリューション)は株式を一部売却したことにより、持分法適用関連会社へ変更しております。</p> <p>(2)持分法を適用しない非連結子会社の名称 株式会社 ナノテックインダストリーズ 持分法を適用しない理由 株式会社ナノテックインダストリーズは、当期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。</p>
3 連結子会社の事業年度等に関する事項	<p>連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。</p>	<p>同左</p>

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
<p>4 会計処理基準に関する事項</p> <p>(イ)重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(ロ)重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(ハ)重要な引当金の計上基準</p>	<p>(1) 有価証券 その他有価証券(投資育成目的を含む) 時価のあるもの ...決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>時価のないもの ...移動平均法による原価法</p> <p>(2) デリバティブ -</p> <p>(3) たな卸資産 商品、製品、原材料及び貯蔵品 ...総平均法による原価法 仕掛品 ...個別法または総平均法による原価法</p> <p>(1) 有形固定資産 建物(附属設備を除く) 平成19年4月1日以降に取得したもの 定額法 上記以外 旧定額法 その他の有形固定資産 平成19年4月1日以降に取得したもの 定率法 上記以外 旧定率法 主な耐用年数 建物 5年～40年 機械及び装置 2年～4年 工具、器具及び備品 2年～15年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年以内)に基づいております。</p> <p>(3) 長期前払費用 定額法</p> <p>(1) 貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく連結会計期間末自己都合退職金要支給額より、中小企業退職金共済制度から支給される額を控除した額を計上しております。</p>	<p>(1) 有価証券 その他有価証券(投資育成目的を含む) 時価のあるもの ... 同左</p> <p>時価のないもの ... 同左</p> <p>(2) デリバティブ 時価法(ただし、金利スワップについては特例処理によっております。)</p> <p>(3) たな卸資産 商品、製品、原材料及び貯蔵品 ... 同左 仕掛品 ... 同左</p> <p>(1) 有形固定資産 建物(附属設備を除く) 平成19年4月1日以降に取得したもの 定額法 上記以外 旧定額法 その他の有形固定資産 平成19年4月1日以降に取得したもの 定率法 上記以外 旧定率法 主な耐用年数 建物 5年～40年 機械及び装置 2年～4年 工具、器具及び備品 2年～15年</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p>

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
<p>(二)収益及び費用の計上基準</p> <p>(ホ)重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準</p> <p>(ヘ)重要なリース取引の処理方法</p> <p>(ト)重要なヘッジ会計の方法</p> <p>(チ)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項</p>	<p>(1)投資育成有価証券の売上高及び売上原価 投資育成目的の有価証券の売却金額を投資育成有価証券売上高として計上し、また、売却する投資育成有価証券の帳簿価額及び評価損等を投資育成有価証券売上原価として計上しております。</p> <p>(2)投資育成関係会社有価証券の売上高及び売上原価 投資育成目的の関係会社有価証券の売却金額を投資育成有価証券売上高として計上し、また、売却する投資育成関係会社有価証券の連結上の簿価(連結子会社については純資産及びのれん未償却残高のそれぞれの持分減少相当額の合計額、持分法適用会社については持分法適用会社の純資産のうち売却した株式に対応する持分の減少額)等を投資育成有価証券売上原価として計上しております。 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(1)ヘッジ会計の方法 金利スワップは、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(2)ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段：金利スワップ ヘッジ対象：借入金の利息</p> <p>(3)ヘッジ方針 借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p> <p>(4)ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているため、決算日における有効性の評価を省略しております。</p> <p>(1)消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。</p> <p>(2)繰延資産の処理方法 -</p>	<p>(1)投資育成有価証券の売上高及び売上原価 同左</p> <p>(2)投資育成関係会社有価証券の売上高及び売上原価 同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>(2)繰延資産の処理方法 株式交付費 支出時に全額費用として処理しております。 なお、株式交付費については、連結損益計算書の営業外費用のその他に含めて表示しております。</p>

項目	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
5 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項	連結子会社の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。	同左
6 のれんの償却に関する事項	のれんは5年間で均等償却しております。	のれんは5年間で均等償却しております。 なお、「営業権」及び「連結調整勘定」は当連結会計年度より「のれん」と表示しております。これは、「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令等の一部を改正する内閣府令」(平成18年4月26日内閣府令第56号)附則第2項のただし書きにより、会社計算規則の表示に合わせるためのものであります。
7 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左

(連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度 (平成19年6月30日)																								
<p>1 減価償却累計額 有形固定資産 38,490千円</p> <p>2 保証債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">保証先</th> <th style="text-align: right;">保証債務金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)SPC</td> <td style="text-align: right;">187,029千円</td> </tr> <tr> <td>(株)ナノテックス</td> <td style="text-align: right;">232千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">187,262千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 受取手形割引高 45,551千円</p> <p>4 第1四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の第1四半期連結会計期間末日満期手形が第1四半期連結会計期間末残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>受取手形</td> <td style="text-align: right;">21,750千円</td> </tr> <tr> <td>割引手形</td> <td style="text-align: right;">24,577千円</td> </tr> </tbody> </table>	保証先	保証債務金額	(株)SPC	187,029千円	(株)ナノテックス	232千円	計	187,262千円	受取手形	21,750千円	割引手形	24,577千円	<p>1 減価償却累計額 有形固定資産 35,128千円</p> <p>2 保証債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">保証先</th> <th style="text-align: right;">保証債務金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)SPC</td> <td style="text-align: right;">184,776千円</td> </tr> <tr> <td>(株)ナノテックス</td> <td style="text-align: right;">326千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">185,102千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 受取手形割引高 115,988千円</p> <p>4 連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>受取手形</td> <td style="text-align: right;">1,187千円</td> </tr> <tr> <td>割引手形</td> <td style="text-align: right;">6,814千円</td> </tr> </tbody> </table>	保証先	保証債務金額	(株)SPC	184,776千円	(株)ナノテックス	326千円	計	185,102千円	受取手形	1,187千円	割引手形	6,814千円
保証先	保証債務金額																								
(株)SPC	187,029千円																								
(株)ナノテックス	232千円																								
計	187,262千円																								
受取手形	21,750千円																								
割引手形	24,577千円																								
保証先	保証債務金額																								
(株)SPC	184,776千円																								
(株)ナノテックス	326千円																								
計	185,102千円																								
受取手形	1,187千円																								
割引手形	6,814千円																								

(連結損益計算書関係)

当第1四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)																																																																		
<p>1 販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">41,856千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">46,218千円</td></tr> <tr><td>顧問料</td><td style="text-align: right;">13,347千円</td></tr> <tr><td>旅費交通費</td><td style="text-align: right;">12,115千円</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">931千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">5,022千円</td></tr> <tr><td>のれんの当期償却額</td><td style="text-align: right;">4,711千円</td></tr> </table> <p>2 一般管理費及び当期総製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>一般管理費</td><td style="text-align: right;">19千円</td></tr> </table> <p>3</p> <p>4 持分変動損失は、連結子会社㈱オー・エヌ・シーの第三者割当増資により発生したものであります。</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7 前期損益修正損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>過年度消費税計上</td><td style="text-align: right;">2,245千円</td></tr> <tr><td>過年度退職給付費用</td><td style="text-align: right;">450千円</td></tr> <tr><td>過年度費用計上等</td><td style="text-align: right;">621千円</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: right;">3,317千円</td></tr> </table>	役員報酬	41,856千円	給与手当	46,218千円	顧問料	13,347千円	旅費交通費	12,115千円	貸倒引当金繰入額	931千円	賞与引当金繰入額	5,022千円	のれんの当期償却額	4,711千円	一般管理費	19千円	過年度消費税計上	2,245千円	過年度退職給付費用	450千円	過年度費用計上等	621千円	計	3,317千円	<p>1 販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">228,302千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">276,981千円</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td style="text-align: right;">10,746千円</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">4,425千円</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">178千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">17,470千円</td></tr> <tr><td>のれんの当期償却額</td><td style="text-align: right;">18,741千円</td></tr> </table> <p>2 一般管理費及び当期総製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>一般管理費</td><td style="text-align: right;">10,746千円</td></tr> </table> <p>3 持分変動利益は、㈱オー・エヌ・シーの第三者割当増資等、㈱ナノテックス及び㈱インネクストの公募増資により発生したものであります。</p> <p>4</p> <p>5 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">7,785千円</td></tr> <tr><td>建物等解体費用</td><td style="text-align: right;">4,460千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">683千円</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: right;">12,929千円</td></tr> </table> <p>6 減損損失 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。 (1)減損損失を認識した資産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">場所</th> <th style="text-align: center;">用途</th> <th style="text-align: center;">種類</th> <th style="text-align: center;">減損損失 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">東京都新宿区</td> <td></td> <td style="text-align: center;">のれん</td> <td style="text-align: right;">92,714</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">92,714</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)減損損失を認識するに至った経緯 当初想定していた収益を見込めなくなったため、全額を減損損失として特別損失に計上しております。</p> <p>(3)資産のグルーピングの方法 当社グループは減損会計の適用にあたり、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として事業ごとに分類しております。</p> <p>(4)回収可能価額の算定方法 当社グループの回収可能価額は使用価値を使用しており、将来キャッシュ・フローの見積りによって算定しております。</p> <p>7 前期損益修正損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>過年度退職給付費用</td><td style="text-align: right;">2,604千円</td></tr> <tr><td>過年度費用計上等</td><td style="text-align: right;">1,596千円</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: right;">4,201千円</td></tr> </table>	役員報酬	228,302千円	給与手当	276,981千円	研究開発費	10,746千円	退職給付費用	4,425千円	貸倒引当金繰入額	178千円	賞与引当金繰入額	17,470千円	のれんの当期償却額	18,741千円	一般管理費	10,746千円	建物及び構築物	7,785千円	建物等解体費用	4,460千円	工具、器具及び備品	683千円	計	12,929千円	場所	用途	種類	減損損失 (千円)	東京都新宿区		のれん	92,714	合計			92,714	過年度退職給付費用	2,604千円	過年度費用計上等	1,596千円	計	4,201千円
役員報酬	41,856千円																																																																		
給与手当	46,218千円																																																																		
顧問料	13,347千円																																																																		
旅費交通費	12,115千円																																																																		
貸倒引当金繰入額	931千円																																																																		
賞与引当金繰入額	5,022千円																																																																		
のれんの当期償却額	4,711千円																																																																		
一般管理費	19千円																																																																		
過年度消費税計上	2,245千円																																																																		
過年度退職給付費用	450千円																																																																		
過年度費用計上等	621千円																																																																		
計	3,317千円																																																																		
役員報酬	228,302千円																																																																		
給与手当	276,981千円																																																																		
研究開発費	10,746千円																																																																		
退職給付費用	4,425千円																																																																		
貸倒引当金繰入額	178千円																																																																		
賞与引当金繰入額	17,470千円																																																																		
のれんの当期償却額	18,741千円																																																																		
一般管理費	10,746千円																																																																		
建物及び構築物	7,785千円																																																																		
建物等解体費用	4,460千円																																																																		
工具、器具及び備品	683千円																																																																		
計	12,929千円																																																																		
場所	用途	種類	減損損失 (千円)																																																																
東京都新宿区		のれん	92,714																																																																
合計			92,714																																																																
過年度退職給付費用	2,604千円																																																																		
過年度費用計上等	1,596千円																																																																		
計	4,201千円																																																																		

(6) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成18年9月30日) (単位:千円)

	超精密計測センサ事業	光計測装置事業	電子機器事業	電子材料 その他事業	投資育成事業	計	消去又は 全社	連結
売上高								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	144,851	9,891	19,106	292,623	285,000	751,472		751,472
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高				5,000		5,000	(5,000)	
計	144,851	9,891	19,106	297,623	285,000	756,472	(5,000)	751,472

当第1四半期連結会計期間(自平成19年7月1日至平成19年9月30日) (単位:千円)

	超精密計測センサ事業	光計測装置事業	電子機器事業	電子材料 その他事業	投資育成事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高		565	19,575	391,875	30,000	442,016		442,016
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		390		51,090		51,480	(51,480)	
計		955	19,575	442,966	30,000	493,496	(51,480)	442,016
営業費用		1,777	21,784	401,364	43,133	468,060	23,291	491,351
営業利益又は営業損失()		822	2,208	41,601	13,133	25,436	(74,772)	49,335

注 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

超精密計測センサ事業...精密計測機器、半導体製造関連機器、液晶検査・評価装置及び関連機器

光計測装置事業.....光学計測機器

電子機器事業.....電子部品

電子材料その他事業...電子材料、不動産賃貸

投資育成事業.....ベンチャービジネス等への投資・育成及びキャピタルゲインの獲得

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(23,291千円)の主なものは、管理部門にかかる費用であります。

前連結会計年度(自平成18年7月1日至平成19年6月30日) (単位:千円)

	超精密計測センサ事業	光計測装置事業	電子機器事業	電子材料 その他事業	投資育成事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	486,577	195,749	179,958	1,406,052	780,000	3,048,337		3,048,337
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		3,972	1,798	92,509		98,280	(98,280)	
計	486,577	199,722	181,756	1,498,561	780,000	3,146,617	(98,280)	3,048,337
営業費用	369,373	144,731	210,511	1,608,918	414,755	2,748,289	105,043	2,853,333
営業利益又は営業損失()	117,203	54,990	28,754	110,357	365,244	398,327	(203,324)	195,003

注 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

超精密計測センサ事業...精密計測機器(PSセンサ)、半導体製造関連機器、液晶検査・評価装置及び関連機器

光計測装置事業.....光学計測機器

電子機器事業.....情報機器、安全対策機器

電子材料その他事業...電子材料、不動産賃貸

投資育成事業.....ベンチャービジネス等への投資・育成及びキャピタルゲインの獲得

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(105,043千円)の主なものは、管理部門にかかる費用であります。

6. 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	前第1四半期	当第1四半期	増減		前事業年度
	会計期間末 (平成18年9月30日)	会計期間末 (平成19年9月30日)	金額(千円)	増減率 (%)	(平成19年6月30日) 金額(千円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	629,534	436,061	193,472		613,849
2 売掛金	75,375	11,862	63,513		10,530
3 貯蔵品		116,916	116,916		67,938
4 前払費用					2,147
5 短期貸付金	645,092	414,110	230,981		394,859
6 未収入金	176,296		176,296		
7 その他	14,843	34,467	19,623		18,390
貸倒引当金	124,522	1,635	122,886		1,632
流動資産合計	1,416,620	1,011,782	404,837	28.6	1,106,083
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	13,211	9,185	4,025		9,497
(2) 工具、器具及び備品	1,386	405	981		436
有形固定資産合計	14,598	9,591	5,006	34.3	9,934
2 無形固定資産					
(1) 特許権					1,257
(2) のれん	100,385		100,385		
(3) その他	809	1,904	1,095		689
無形固定資産合計	101,195	1,904	99,290	98.1	1,946
3 投資その他の資産					
(1) 関係会社株式	30,000	20,000	9,999		20,000
(2) 投資育成関係会社 有価証券	524,771	267,507	257,263		246,558
(3) 投資育成有価証券		20,000	20,000		30,000
(4) 長期未収入金		278,341	278,341		278,585
(5) 長期貸付金		498,223	498,223		456,498
(6) その他	27,696	12,911	14,784		13,935
貸倒引当金	12,982	626,159	613,176		574,960
投資その他の資産合計	569,484	470,824	98,659	17.3	470,617
固定資産合計	685,278	482,320	202,957	29.6	482,498
資産合計	2,101,898	1,494,103	607,794	28.9	1,588,581

区分	前第1四半期 会計期間末 (平成18年9月30日)	当第1四半期 会計期間末 (平成19年9月30日)	増減		前事業年度 (平成19年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
流動負債					
1 未払金	29,942	9,587	20,355		6,482
2 その他	7,223	5,522	1,701		10,083
流動負債合計	37,166	15,109	22,056	59.3	16,565
固定負債					
1 繰延税金負債	1,066	427	638		826
2 退職給付引当金	1,021	790	230		737
固定負債合計	2,087	1,218	869	41.7	1,563
負債合計	39,253	16,327	22,926	58.4	18,129
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	1,221,352	1,221,352			1,221,352
2 資本剰余金	1,310,852	1,310,852			1,310,852
3 利益剰余金	471,114	1,055,052	583,937		962,956
株主資本合計	2,061,090	1,477,152	583,937	28.3	1,569,248
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価 差額金	1,553	622	931		1,203
評価・換算差額等合計	1,553	622	931	59.9	1,203
純資産合計	2,062,644	1,477,775	584,868	28.4	1,570,452
負債純資産合計	2,101,898	1,494,103	607,794	28.9	1,588,581

(2) 四半期損益計算書

区分	前第1四半期 (自平成18年7月1日 至平成18年9月30日)	当第1四半期 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	増 減		前事業年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
売上高	292,830	31,510	261,320	89.2	811,429
売上原価	23,563	69,004	45,440	192.8	608,163
売上総利益又は売上総 損失()	269,266	37,494	306,761		203,266
販売費及び一般管理費	51,490	52,732	1,241	2.4	218,815
営業利益又は営業損失()	217,775	90,227	308,002		15,548
営業外収益	4,005	10,787	6,781	169.3	18,384
営業外費用	11,177	0	11,177	100.0	20,407
経常利益又は経常損失()	210,603	79,440	290,043		17,571
特別利益	911	83	827	90.9	2,453
特別損失		12,501	12,501		264,496
税引前第1四半期純利益又は (当期)純損失()	211,514	91,858	303,372		279,614
法人税、住民税 及び事業税	237	237			950
第1四半期純利益又は(当期) 純損失()	211,276	92,095	303,372		280,564

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期会計期間(自平成19年7月1日至平成19年9月30日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成19年6月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	1,310,852
事業年度中の変動額			
事業年度中の変動額合計(千円)			
平成19年9月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	1,310,852

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
平成19年6月30日残高(千円)	1,000	100,000	1,063,956	962,956	1,569,248
事業年度中の変動額					
当期純損失			92,095	92,095	92,095
事業年度中の変動額合計(千円)			92,095	92,095	92,095
平成19年9月30日残高(千円)	1,000	100,000	1,156,052	1,055,052	1,477,152

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年6月30日残高(千円)	1,203	1,203	1,570,452
事業年度中の変動額			
当期純損失			92,095
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	581	581	581
事業年度中の変動額合計(千円)	581	581	92,677
平成19年9月30日残高(千円)	622	622	1,477,775

前事業年度(自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年6月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	1,310,852
事業年度中の変動額			
事業年度中の変動額合計(千円)			
平成19年6月30日残高(千円)	1,221,352	1,310,852	1,310,852

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
平成18年6月30日残高(千円)	1,000	100,000	783,391	682,391	1,849,813
事業年度中の変動額					
当期純損失			280,564	280,564	280,564
事業年度中の変動額合計(千円)			280,564	280,564	280,564
平成19年6月30日残高(千円)	1,000	100,000	1,063,956	962,956	1,569,248

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年6月30日残高(千円)	1,595	1,595	1,851,409
事業年度中の変動額			
当期純損失			280,564
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	391	391	391
事業年度中の変動額合計(千円)	391	391	280,956
平成19年6月30日残高(千円)	1,203	1,203	1,570,452

項目	当第1四半期会計期間 (自平成19年7月1日 至平成19年9月30日)	前事業年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
5 収益及び費用の計上基準	<p>(1) 投資育成有価証券の売上高及び売上原価 投資育成目的の有価証券の売却金額を投資育成有価証券売上高として計上し、また、売却する投資育成有価証券の帳簿価額及び評価損等を投資育成有価証券売上原価として計上しております。</p> <p>(2) 投資育成関係会社有価証券の売上高及び売上原価 投資育成目的の関係会社有価証券の売却金額を投資育成有価証券売上高として計上し、また、売却する投資育成関係会社有価証券の帳簿価額及び評価損等を投資育成有価証券売上原価として計上しております。</p>	<p>(1) 投資育成有価証券の売上高及び売上原価 同 左</p> <p>(2) 投資育成関係会社有価証券の売上高及び売上原価 同 左</p>
6 リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同 左</p>
7 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜き方式によっております。</p>	<p>同 左</p>